

3 社会変化と鈴鹿高専の教育研究

社会環境の変化(最近の例)

- ・震災復興、グリーンイノベーション、ライフイノベーションの重要性の高まり
- ・「課題解決先進国」をめざす国家像、製造業「六重苦」への対応
- ・「若者の社会的・職業的自立」「学校から社会・職業への移行」を巡る様々な課題
- ・グローバル化、知識基盤社会の到来、就業構造・雇用慣行の変化への対応

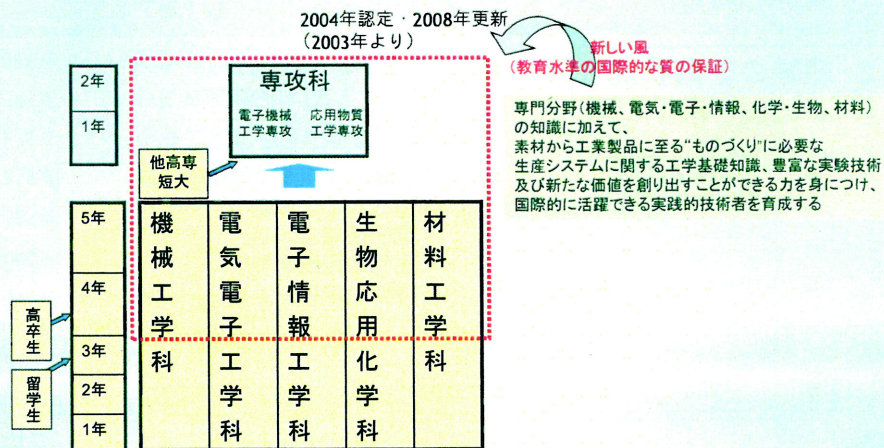
参照：今後の学校におけるキャリア教育職業教育のあり方について（中教審）、第4次科学技術基本計画、ものづくり白書など

学科	主な変化
機械工学科	情報、生命、材料の科学、ナノテクノロジーなどとの融合。電子機械、情報機械、知能機械、生体機械、福祉医療機械など多様な機械システムへの応用。
電気電子工学科	新しい電化製品の開発と普及、マイクロプロセッサの開発と進化、電化製品の小型化・自動化と「電子化」、パソコンの発売と急速な普及。
電子情報工学科	インターネットの急速な普及、コンピュータの小型・高性能化とネットワークの高速化、組込マイコン、クラウドコンピューティングなど新技術の創出。
生物応用化学科	再び高まる化学への関心（ノーベル化学賞日本人受賞者の増など）、新たな化学的知見の生物・医学分野への応用。分子生物学や遺伝子工学の発展。
材料工学科	新たな材料加工法、高性能分析装置の開発、教育研究機器の高度化、材料分析や新素材開発に対する期待の高まり。
教養教育科	急激な社会変化、技術革新・グローバル化の進展、携帯電話普及、学生気質の変化、キャンパス周辺環境の変化・ポップカルチャー、ゆとり教育等。

4 専攻科と日本技術者教育認定協会(JABEE)プログラム

(Japan Accreditation Board for Engineering Education)

複合型生産システム工学プログラム（大学の学士課程相当）の質保証



JABEEは、米国のABET (Accreditation Board for Engineering and Technology)に相当。技術者教育の実質的同等性を相互承認するための国際協定(Washington Accord)に加盟。

5 近年の鈴鹿高専

事項	内容
1. 入試と志願者	推薦、学力各50%。学力は併願制。24年度志願率は3.3倍。 参考 1
2. 在学生	各学科定員40名、学科在学生は約1,000名。女子約25%。 専攻科の定員は20名。 留学生は3年次から各学年約5名（23年度より私費留学生も受入）。 参考 2
3. 出身地域・通学状況	三重県外からは少数。寮生約400名。 参考 3
4. 進路	就職、進学は各50%程度。23年度は就職者が57%。 就職希望者の就職率は100%を維持。 参考 4
5. 教員・教育支援者	博士取得者の割合増加、企業経験者、高専OBなど、多様な経歴。 女性教員7名、外国人教員1名。
6. 特色ある 教育研究活動	英語少人数教育、創造教育（エンジニアリングデザイン）、環境 教育、女子中高生理系進路選択支援、企業人材活用等
7. 学生の活動	高専祭、体育祭、高専体育大会での活躍、ウォーターボーイズ。 ロボット、プログラム、エコカー、読書体験記、パテント等各種 コンテストへの積極的参加。
8. 国際交流	オハイオ州立大学、常州信息職業技術学院への学生派遣、カナダ ジョージアンカレッジでの専攻科生インターンシップ、マレーシ アへの研修旅行等。
9. 地域共同研究・教育	Suzuka産学官交流会活動、企業人材養成、芍薬抗菌学生服等

VIII. 鈴鹿高専の基本的方向

1 鈴鹿高専の50+ミッション

鈴鹿高専は、
技術者養成に関する地域の中核的教育機関として、
国際的に活躍する人づくりと
新しい価値の創造により、
社会の発展に貢献します。

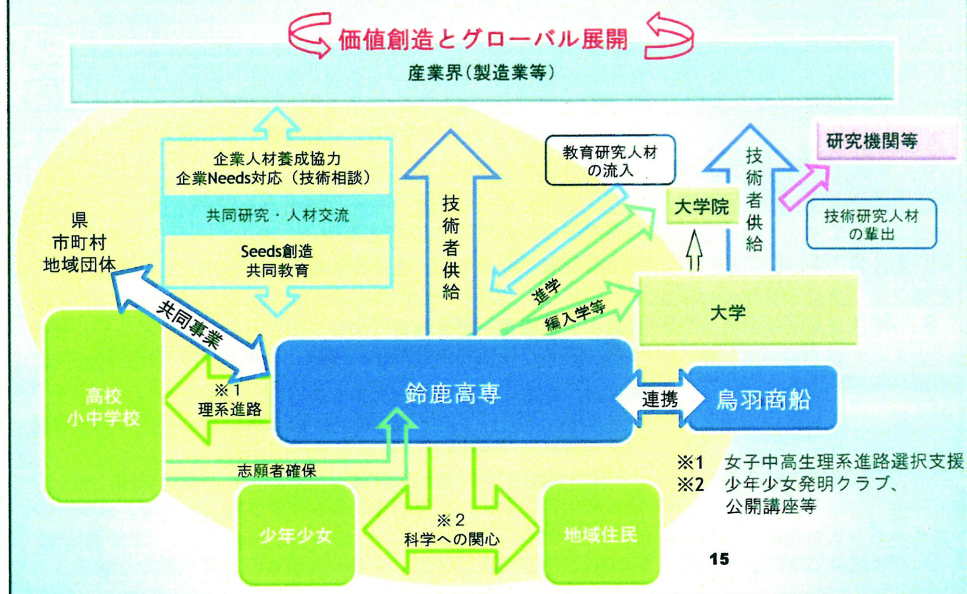
（参考）

学校教育法 § 115

- ① 高等専門学校は、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とする。
- ② 高等専門学校は、その目的を実現するための教育を行い、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする。

Repeat Final >

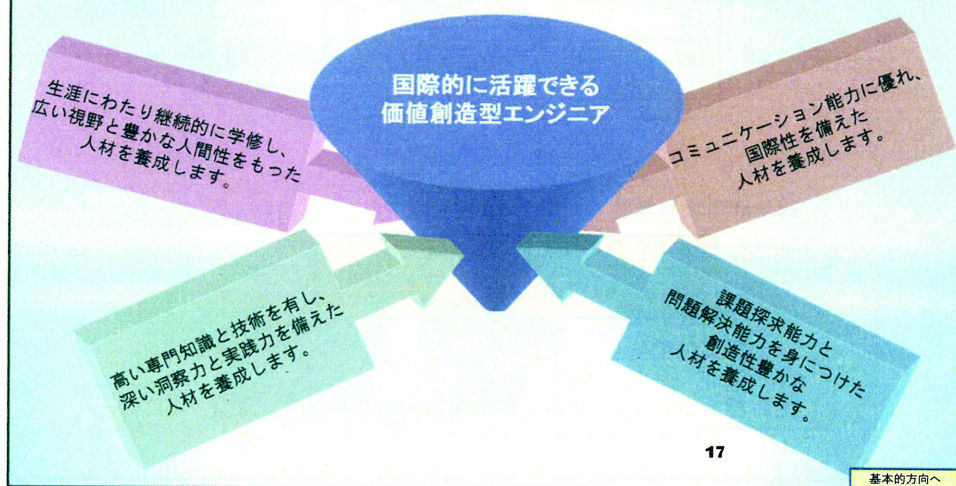
2 地域からNational,International,Global(空間軸) 少年少女から国際的に活躍するエンジニア(時間軸)



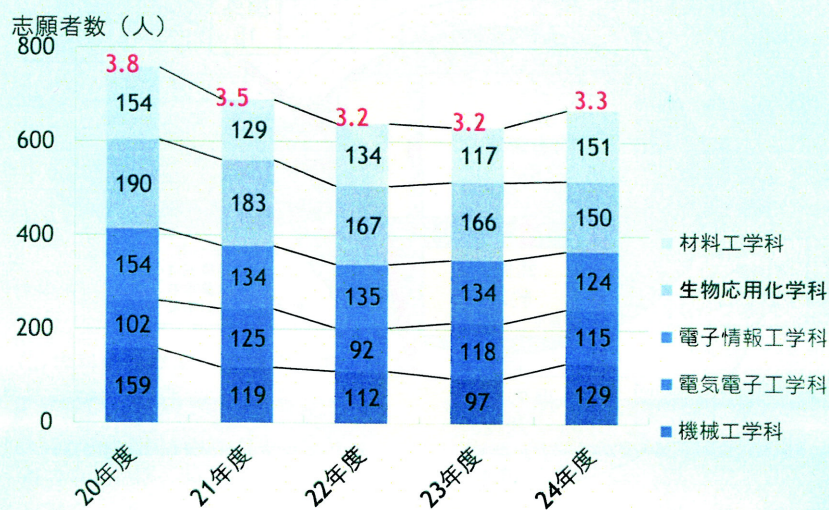
3 本校の教育理念



4 本校の人材養成理念



参考1 近年の志願倍率の推移



参考2 在学生の状況

・23年度学科学生 1,084名（女子231名）＜留学生15名＞

1年	213(37)
2年	216(45)
3年	233(66)<5>
4年	210(45)<6>
5年	212(38)<4>

・23年度専攻科学生 69名（女子12名）

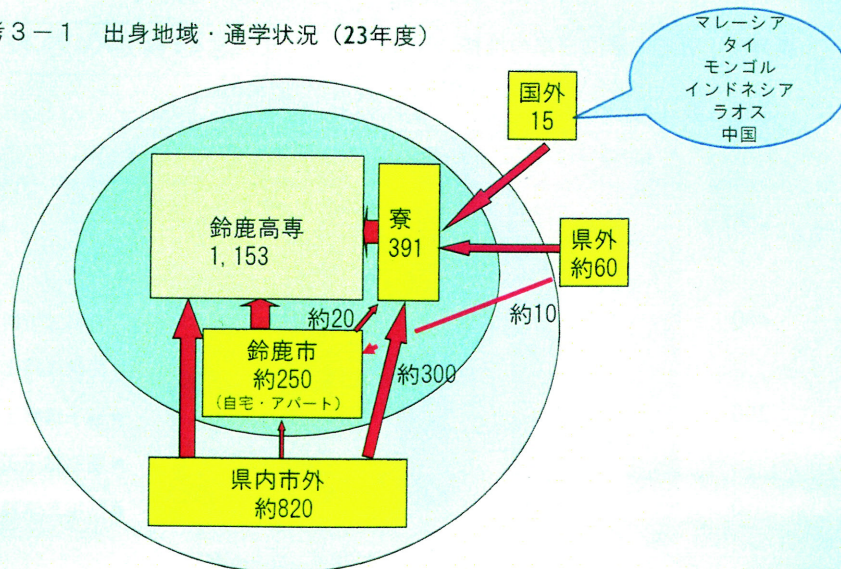
1年	40(8)
2年	29(4)

・教員数 83名（女性7名）
・職員数 42名（技術職員14名）

19



参考3-1 出身地域・通学状況（23年度）

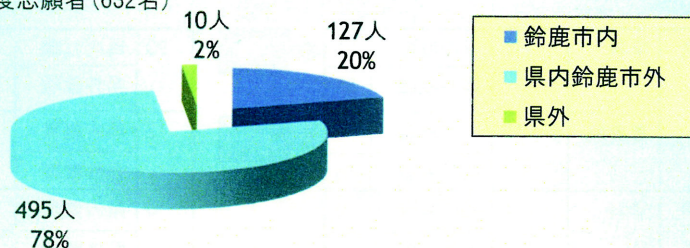


20

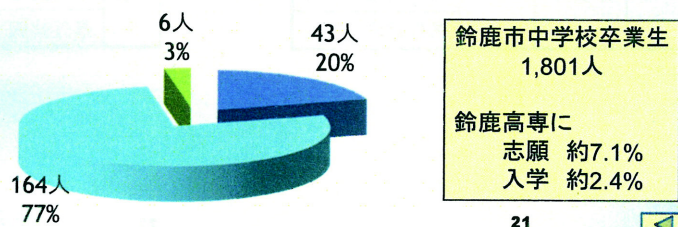


参考 3－2 地域と学生の受入

①23年度志願者(632名)



②23年度入学者(213名)



鈴鹿市中学校卒業生
1,801人

鈴鹿高専に
志願 約7.1%
入学 約2.4%

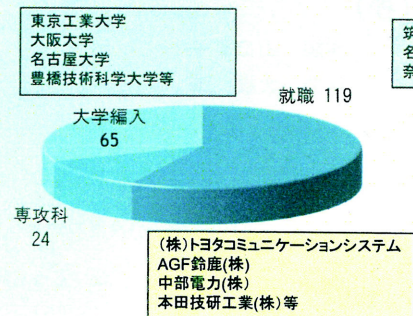
21



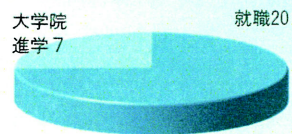
参考 4－1 学生の進路状況

(1)平成23年度卒業(学科生) 208名

(専攻科生) 27名



筑波大学大学院
名古屋大学大学院
奈良先端科学技術大学院大学等



旭化成(株)
アイシン精機(株)
(株)前川製作所
シャープ(株)等

(2)学科の進学率・就職率・求人倍率

専攻科

年度 (%)	23	22	21	20	19
進学率	43	50	50	49	54
就職率	57	50	50	51	46
求人倍率	16	17	23	25	23

年度 (%)	23	22	21	20	19
進学率	26	44	57	22	40
就職率	74	56	43	78	60
求人倍率	27	30	41	34	50

22



参考4-2 学生の県内就職状況

23年度

県内出身	学科	115	県内就職	32	28%
			県外就職	83	
	専攻科	19	県内就職	3	16%
			県外就職	16	
県外出身	学科	4	県内就職	0	
			県外就職	4	
	専攻科	1	県内就職	0	
			県外就職	1	

22年度

93	県内就職	29	31%
	県外就職	64	
12	県内就職	4	33%
	県外就職	8	
0	県内就職	0	
	県外就職	0	
0	県内就職	0	
	県外就職	0	

23

鈴鹿工業高等専門学校校歌（抄）

作詞 山口誓子

作曲 大橋 博

集まる 若人
 秩序の 中にて
 自由を よろこび
 鍛えらる 海のとりに
 鍛えらる 山の嵐に
 鈴鹿高専
 鈴鹿高専

本日はよろしく願いいたします

説明資料

「近年の鈴鹿高専」

5 近年の鈴鹿高専

事項	内容
1. 入試と志願者	推薦、学力各50%。学力は併願制。24年度志願率は3.3倍。
2. 在学生	各学科定員40名、学科在学生は約1,000名。女子約25%。 専攻科の定員は20名。 留学生は3年次から各学年約5名(23年度より私費留学生も受入)。
3. 出身地域・通学状況	三重県外からは少数。寮生約400名。
4. 進路	就職、進学は各50%程度。23年度は就職者が57%。 就職希望者の就職率は100%を維持。
5. 教員・教育支援者	博士取得者の割合増加、企業経験者、高専OBなど、多様な経歴。 女性教員7名、外国人教員1名。
6. 特色ある 教育研究活動	英語少人数教育、創造教育(エンジニアリングデザイン)、環境教育、 女子中高生理系進路選択支援、企業人材活用等
7. 学生の活動	高専祭、体育祭、高専体育大会での活躍、ウォーターボーイズ。ロボ ット、プログラム、エコカー、読書体験記、パテント等各種コンテス トへの積極的参加。
8. 国際交流	オハイオ州立大学、常州信息職業技術学院への学生派遣、カナダ ジョージアンカレッジでの専攻科生インターンシップ、マレーシアへ の研修旅行等。
9. 地域共同研究・教育	Suzuka産学官交流会活動、企業人材養成、芍薬抗菌学生服等

入学試験の状況

鈴鹿高入試 倍率 3.3倍

応募者確保の戦略としての広報の重要性

リーフレット・パンフレット作成→お手元の資料

HP作成

学校紹介ビデオ作成

学校説明会(受験予定者、中学校教員、塾)

個人対象受験相談会

中学校訪問

柔道・剣道・英語スピーチ等中学向けコンテスト開催

小中学校への出前講座・出前実験

各科公開講座

学校祭での各科展示

女子中高生理系進路選択支援事業

鈴鹿少年少女発明クラブへの協力

市町村の催しへの参加

駅前キャンパスでの理科教室



入学試験の状況

近隣高校との比較 偏差値

四日市高校[国際科学]71
伊勢高校[国際科学]70
津西高校[国際科学]69
暁高校[6年制]68
桑名高校[理数]68
四日市南高校[数理科学]67
四日市高校[普通]67
鈴鹿工業高等専門学校[全科] 66
岐阜工業高等専門学校[全科]66
鈴鹿高校[6年編入]66
上野高校[理数]66
津高校[普通]66
伊勢高校[普通]65
高田高校[3年Ⅱ類数理]65
三重高校[特進]65

沼津工業高等専門学校[全科]64
暁高校[3年制Ⅱ類英進]64
神戸高校[理数]64
松阪高校[理数]64
豊田工業高専[全科]63
四日市南高校[普通]63
川越高校[英語]62
桑名高校[普通]62
津西高校[普通]62
福井工業高等専門学校[機械]60
川越高校[普通]59
宇治山田高校[普通]58
上野高校[普通]58
舞鶴工業高等専門学校[機械]57
神戸高校[普通]57

入学試験の状況

学力入試の実情

順位	入学意思	合否判定	入学
1	B	合格	
2	B	合格	入学
3	B	合格	
4	B	合格	
5	B	合格	
6	B	合格	
7	B	合格	
8	B	合格	
9	B	合格	
10	B	合格	
11	A	合格	入学
12	B	合格	
13	B	合格	
14	B	合格	
15	A	合格	入学
16	B	合格	
17	B	合格	
18	B	合格	
19	A	合格	入学
20	A	合格	入学
21	B	合格	
22	B	合格	
23	B	合格	
24	A	合格	入学

順位	入学意思	合否判定	入学
25	B	合格	
26	B	合格	
27	B	合格	
28	B	合格	
29	A	合格	入学
30	A	合格	入学
31	B	合格	
32	A	合格	入学
33	B	合格	
34	A	合格	入学
35	B	合格	
36	B	合格	入学
37	B	合格	入学
38	A	合格	入学
39	A	合格	入学
40	A	合格	入学
41	A	合格	入学
42	B	合格	
43	A	合格	入学
44	B	合格	
45	B	合格	
46	A	合格	入学
47	B	合格	入学
48	A	合格	入学

注: 入学意思
A 必ず入学する
B 決定していない

問題点 学力試験合格者の実態 高得点者は入学意思が低い